



第12回

早稲田

狂言の夕べ

2021年
6月30日(水)

17時30分開演
開場17時 終演予定19時

会場

入場料

対象

早稲田大学大隈記念講堂
無料(全席指定 要申込)

本学学生 教職員 招待校友

※未就学児入場不可

解説 石田幸雄

狂言

魚説法

新発意 飯田 豪

施主 石田 淡朗

休憩

狂言

靱

猿

大名 野村 万作

太郎冠者 高野 和憲

猿 曳 野村 萬斎

子猿 三藤 なつ葉

狂言 靱猿



狂言 靱猿

学生・教職員申込日程
(MyWaseda)

[募集期間] 6月1日(火)～6月7日(月)

※詳細は裏面に記載

主催：早稲田大学(文化推進部・総長室)
協力：早稲田大学校友会

協賛：リーガロイヤルホテル
東京

「早稲田狂言のタベ」は、校友で人間国宝・文化功労者の野村万作氏、子息で推薦校友の野村萬斎氏をはじめとする豪華出演者による狂言公演です。2010年4月より本学学生・教職員・招待校友を対象として開催し、毎年大好評をいただいております。早稲田大学でしか観られない一味違った舞台を、大隈記念講堂(重要文化財)にてお楽しみください。

あらすじとみどころ

狂言 魚説法(うおせっぽう)

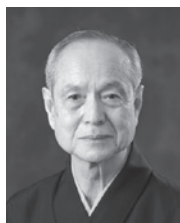
堂を建立した施主が、堂供養を頼もうと寺を訪ねる。しかし住持が留守のため、留守番の新発意(しんぱち・出家して間もない修行中の僧)が説法を頼まれる。お布施欲しさに引き受けた新発意だが、実は一度も説法をしたことがない。子供の頃浜辺に住んでいた新発意は、知っている魚の名前を連ねてごまかすことにする。いよいよ説法が始まるが…。

みごとに魚の名が織り込まれた説法が聞きどころです。洒落の効いた言葉遊びが楽しい狂言です。

狂言 靱猿(うつぼざる)

大名が太郎冠者を伴い狩りに出かける道中、毛並みのよい子猿を連れた猿曳に会う。かねて靱(矢を携帯するための道具)に猿皮を張りたと思っていた大名は、その猿の毛皮を譲れと迫る。理不尽な要求に一度は拒んだ猿曳だが、弓矢での威嚇に抗えず、ついに了承する。猿曳は泣く泣く猿に因果を含め、一打ちに殺そうとするのだが…。

緊迫から愁嘆、そして和楽へと劇的な構成を持つ名作です。「猿に始まり狐に終わる」という言葉がありますが、野村家では3～4歳の時にこの『靱猿』の子猿役で初舞台を踏む習慣があります。猿曳が謡う猿唄は、中世から近世初期の小歌(流行歌)のメドレーです。



野村 万作

のみら まんさく

1931年東京生まれ。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。祖父・故初世野村萬斎及び父・故六世野村万蔵に師事。3歳で初舞台。早稲田大学第一文学部卒業。「万作の会」主宰。国内外で狂言普及に貢献、ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。芸術祭大賞、紀伊国屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、長谷川伸賞、旭日小綬章、中日文化賞等受賞歴多数。2020年ニューヨークジャパン・ソサエティ賞受賞。早稲田大学芸術功労者、練馬名誉区民。『月に憑かれたピエロ』『子午線の祀り』等、狂言師として新たな試みにも取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。練馬文化センター名誉館長。



野村 萬斎

のみら まんさい

1966年東京生まれ。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。3歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。早稲田大学推薦校友。「狂言ござる乃座」主宰。国内外の狂言・能公演はもとより、現代劇・映画・テレビなどで幅広く活躍。94年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、紀伊国屋演劇賞、毎日芸術賞・千田是也賞等受賞多数。16年度校友会稲魂賞特別賞受賞。重要無形文化財総合指定保持者。世田谷パブリックシアター芸術監督。東京2020組織委員会アドバイザー。



石田 幸雄

いしだ ゆきお

1949年生まれ。野村万作に師事。すでに数多くの優れた舞台歴を持つ「万作の会」の重鎮。大曲の『三番叟』『釣狐』『花子』をすでに初演。国内外で狂言・能公演に多数参加、普及に貢献している。06年「雙ノ会」で芸術祭大賞、11年観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。古典はもとより「敦一山月記・名人伝」「国盗人」(野村萬斎演出)など新しい試みの舞台でも存在感を見せる。普及公演での的確な解説にも定評がある。重要無形文化財総合指定保持者。

申込方法

対象：本学学生・教職員(関係職員含む)

MyWaseda(お知らせ・申請フォーム)より受付。応募者多数の場合は抽選。

募集期間

6月1日(火) 9:00～6月7日(月) 17:00

6月14日(月) 抽選結果通知予定(Wasedaメール)

- ・チケットは当選者ご本人のみ有効です(同伴不可)。
- ・1階は招待席のため、公募席は原則として2階です。お席は当日割り振らせていただきます。
- ・校友(卒業生)の方は申込方法が異なります。『早稲田学報』2021年6月号掲載の案内をご覧ください。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大状況により、募集期間・対象の変更または中止の可能性があります。予めご了承ください。

お問い合わせ

メール：kyogen-toiawase@list.waseda.jp

文化推進部文化企画課 TEL: 03-5272-4783 (月～金 9:00～17:00)

総長室校友課 TEL: 03-3202-8040 (月～金 9:00～17:00)

(スタッフ)

照 明／株式会社齊藤舞台照明 齊藤 正雄

制作協力／万作の会

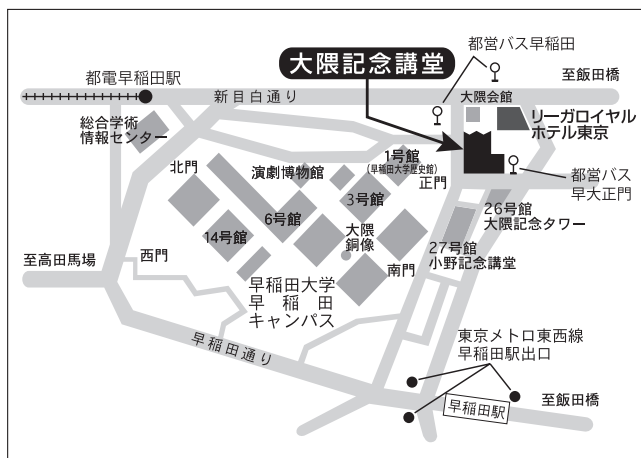
舞台監督／小坂部 恵次

制 作／早稲田大学文化推進部

舞 台／金井大道具株式会社 古賀 学

文化企画課

※「早稲田文化」Webサイトよりイベントメールニュース登録受付中です。 <https://www.waseda.jp/culture/>



交通アクセス

JR山手線 / 西武新宿線(高田馬場駅 徒歩20分)

東京メトロ 東西線(早稲田駅 徒歩5分)

都営バス(高田馬場駅→早稲田駅 徒歩1分)

都営バス(新宿駅西口→早稲田) (渋谷駅→早稲田) (上野広小路→早稲田) 徒歩3分

都電 荒川線(早稲田駅 徒歩5分)

※学内に駐車場はございません。